

活動名称 (40字以内)	ニューヨークでキャリアを切り開く生き方													
団体名等	NY銀杏会													
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順											
	<input checked="" type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査											
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接											
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		8~10 人											
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動													
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動														
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う													
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない													
参加資格等	学部学生・大学院生:幅広い専攻分野の参加者を学年・男女・文理問わず期待。英語は東京大学の学生であれば当然習得しているレベルが前提。自分の関心分野以外からも学ぼうとする好奇心、積極性。													
活動期間	2023/8/28(月) ~ 2023/9/1(金)	主な活動予定場所	米国ニューヨーク及びその周辺											
	5日間													
目的	ビジネス・外交・情報メディアから技術・研究開発・文化芸術に至るまで、本物の一流が揃い、常に激しい競争があり、多様性にあふれるニューヨーク。この大都市の真っ只中で働く日本人が、苦勞も刺激も達成感も多いタフな毎日をどのように生きて成果を出しているのか、評論ではないリアルな話を当事者から直接聞き、学生の今後の進路やキャリア設計の参考と刺激とする。将来ニューヨークでの活動のための貴重なネットワーキングの機会にも。													
具体的な内容 (800字程度)	<p>ニューヨークの厳しい環境の中で数多くの卒業生が様々な分野で戦いながらキャリアを切り開いています。こちらの訪問プログラムでは、実際にニューヨークに来て街の空気を体感しながら、卒業生を中心とする在ニューヨークの人たちと対面でやりとりをすることでニューヨークで働くことの雰囲気を実感していただきます。テーマは学生の皆さん次第ですが、例えば：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そのそもどのようなきっかけで日本からアメリカへ出ることにしたのか ・ニューヨークでの就職・転職はどのように進められるのか、突然職を失ったりすることはあるのか ・日本企業から駐在の機会をつかむには何が重要なのか ・女性はどのように働いているのか ・大学生の時には将来の進路をどのように考えていたのか ・私のような「ドメ」な日本人でもニューヨークで働くなんてことが本当にできるのか ・ニューヨークで働く上では何が大変なのか、どのように困難を乗り越えたのか ・専門知識や資格、学位やスキルはどの程度重要なのか ・ニューヨークで日本人である利点は何か、そもそもそんな利点などあるのか <p>訪問先は下記のような分野を参加学生の関心に応じて設定します： 金融機関、国際機関、法律事務所、スタートアップ(個人起業)、サイエンス・メディカル・バイオ、クリエイティブ、報道メディア、ノンプロフィット、政府機関、テクノロジーほか。皆さんにお会いいただく卒業生は学生の皆さんに近い世代から50代60代まで幅広く、またここ数年ずっと女性男性半々です。通常他の大学の出身の方も数名含まれます。</p> <p>さらに今後実際に使っていくことができるような具体的なスキル習得の対面ワークショップを1つ2つ実施予定です。例：英語発音クリニック(外部講師)、アメリカ就職・転職のやり方など</p> <p>プログラムに参加される学生の皆さんからへは、選考後すぐにどのような分野の人と会って話をしたいかをお聞きます。</p>													
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現地集合解散方式。日本からの往復航空券、その他の関連経費(交通費・宿泊費・食費など)は自己負担で、下記の費用概算は目安です。 ・事前オリエンテーションの出席必須。 ・服装はビジネスカジュアル、具体的には適宜アドバイスします。 ・現地では参加学生全員ですべての訪問先へ向かいます。個別単独行動は不可。引率はあくまで学生だけで市内を移動します。 ・なお日中の自由時間は限られています。そしてあくまでも大学の正式なプログラムであるので、プログラム期間中の観光は主目的ではありませんから、全く優先はしません。 													
参加するための費用※	内訳(1名当たり)	その他※特記事項は以下に記載												
	<table border="1"> <tr> <td>交通費</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>約\$1600</td> </tr> <tr> <td>現地交通費</td> <td>約\$140</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>約\$360</td> </tr> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>約\$100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>約\$2200</td> </tr> </table>	交通費	実費	宿泊費	約\$1600	現地交通費	約\$140	食費	約\$360	ワークショップ	約\$100	計	約\$2200	現地交通費はプログラム期間中の現地での地下鉄、バスなどの予測額、空港への行き来は含まず。宿泊費は昨年度の税込み実績、安全な立地ですが市内の物価は引き続き上がっています。自己負担の食事代は活動内容詳細によりますが、一日当たり60ドルぐらいとして360ドル程度と仮定。観光や買い物など個人の出費は含まず。
交通費	実費													
宿泊費	約\$1600													
現地交通費	約\$140													
食費	約\$360													
ワークショップ	約\$100													
計	約\$2200													
		奨励金額	活動後に算出											
ウェブサイト等														